

広報

10

2007/October

No.31

しおばら

Shobara

SHOBARA The Public Information Magazine

“げんき”と“やすらぎ”のさとやま文化都市



がんばれ！ 広島牛

今月の主な内容

特集 全国へ挑む広島牛.....	2
副市長・教育長が決定.....	10
75歳以上の方の医療制度が変わります.....	11
庄原市民俗芸能大会出演団体決まる.....	12
市が誇る文化財を保全.....	13
シリーズ「財政のツボ」.....	14
健康広場「新型インフルエンザ」.....	16
独身の子を持つ親の情報交換会.....	17
クローズアップ「庄原格致高写真部」.....	18
カメラレポート.....	20
お知らせ.....	25
私が選ぶ！庄原の宝.....	34

学校帰りに齊木牧場（高野）で、牛とふれあう子どもたち。「がんばってね」と、全国和牛能力共進会の出品牛に声をかける。（関連2～9ページ）



特集

全国へ挑む 広島牛

広島牛の威信をかけ、
いざ勝負！

和牛最高峰の全国大会が10月11日～14日、鳥取県で開催されます。
毎回、この大会に多くの優秀牛を出品し、上位入賞を果たしてきた庄原市。「広島牛を全国へ」と意気込む、和牛関係者の取り組みを追いました。



非常に重要な大会です。では、まさに威信をかけただけに、和牛関係者にとつては、まさに威信をかけた非常に重要な大会です。

和牛日本一の称号をかけた熱い戦い
全国和牛能力共進会は、全国の優秀な和牛が5年に1度、一堂に会してその優劣を競う全国大会で、「和牛のオリンピック」とも称される大会です。
雄牛・雌牛の和牛改良の成果を競う「種牛の部」と肉質を競う「肉牛の部」があり、各道府県から選ばされた和牛が、それぞれの部で頂点を目指します。審査結果が各道府県の和牛のブランド化に大きく影響するだけに、和牛関係者にとつては、まさに威信をかけた非常に重要な大会です。



連続日本一

和牛が歴史に現れたのは江戸時代後期で、中国山地の谷ごとに「蔓」という名称で雌牛側の系統を縷々としてつないできています。広島県には、比婆とその他系（神石・双三・高田）の2つの系統が古くから有名で、現在はその2系統の交配、さらに他県の系統を導入して広島牛を造成しています。



歴史

広島牛の豆知識

体の大きさ・ライン・バランスなどを審査 伝統とチームワークで全国へ挑む

全国和牛能力共進会には、全国各地から選抜された和牛約500頭が出品されます。この大会は、各道府県の取り組みを発表できる唯一の場であり、これまで努力してきた改良を確認していく場です。

審査は大きく分けると「種牛の部」、「肉牛の部」があります。雄牛・雌牛・

月齢など、それぞれの目的によって9つの出品区（部門）に分かれて行われます。審査基準ですが、体積・均称、資質・品位、それぞれの部位など8項目で評価しますが、簡単にいうと体の大きさやライン、バランスの良さが求められます。出品区の中には、4頭または3頭セットの群出品があ

Interview



JA全農ひろしま
羽賀博之さん

広島県全国和牛能力共進会対策協議会の事務局。審査員として広島県の代表牛の選抜にも係わり、全国大会へ向けて各農家を指導する。東城出身。

り、それには個々の評価プロセス均一性や群としての特徴が重要な要素です。

その時代・時代によって、求められるものが若干異なります。かつては肉量重視の時代がありました。近年は「栄養度」といって、バランスの良さが重要視されています。なぜなら、毎年よりよい子牛を産む種牛能力を高く評価しますから、無駄な肉がついてなく、体



がしまっていた方がよいからです。

「肉牛の部」は実際に肉にして審査を行います。日本格付協会の基準に基づいて、肉質、歩留まり、色で細かく評価され、A5等級BMS12というものが最高のランクになります。

現在、全国で約50万頭の種牛がいるといわれていますが、そのうち広島県は約

4〜5千頭です。全国の1%にも満たない頭数で、全国評価を獲得するには本当に厳しい戦いが予想されます。しかし、過去の先輩たちが広島牛を作り、日本一にも輝いた和牛改良の灯を消すことなく、次世代へバトンを渡していかなければいけません。伝統とパワーとチームワーク、経験を十分に生かして広島牛を全国へ発信していきたいと思

知名度こそ神戸牛、松阪牛などに劣るものの、肉質自体はそれらに勝るとも劣らない広島牛。単に広島牛だから広島牛というわけではありません。食肉市場などでは牛肉はサシの入り具合などで格付けされますが、枝肉を5段階で評価し4ランク以上のものが広島牛となります。県内で生産・肥育され、肉質が一定水準をクリアしてはじめて広島牛として認定されます。



肉質

※サシ(脂肪交雑) 筋肉内に沈着した脂肪のことで、皮下脂肪とは異なる。脂肪が網目状になって肉の全面に広がっている霜降り状が良いとされている。

全国和牛能力共進会の第4回(福島県)と第5回(島根県)では、比婆和牛育種組合出品の育種登録群が連続グランドチャンピオンに輝きました。その出品群の主体が口和地域の生産牛であったことから旧口和町は「日本一の和牛の里」という看板を掲げ、和牛の生産振興に熱心に取り組んできました。





前回の岐阜大会に続いて連続出場の中丸かつ子さん。大正13年の牛馬共進会の賞状が残されているほど、先祖代々、牛を上手に育てる



Interview



中丸かつ子さん (比和町)

かつ子さんが中心となって飼育しています。これまで、町や郡、県の共進会でたびたび上位入賞し、孫のおもちゃになるほどトロフィーがありますが、全国大会には出場したことがありませんでした。「全国大会は和牛農家にとって、あこがれの舞台。一度は出場してみたいと思っていたので、前回初めて選ばれた時は本当にうれしかった」と話します。

「年齢的にも前回が最後だと思っていたので、今回選ばれて驚いている。今度こそ、最後の大会になると思うので、悔いのないようがんばりたい」
他の出品者に迷惑がかからないようにと、毎日千回のブラッシングに汗を流しています。



①第4区 (系統雌牛群)
②ばばなかまる
③中丸かつ子 (比和)



①第4区 (系統雌牛群)
②きねん22
③名越禎一 (比和)



①第5区 (繁殖雌牛群)
②ながおか6の1
③清水 充 (東城)



広島県の代表牛26頭のうち、16頭が庄原市の出品者。全国大会へ出場する庄原市の優秀牛を紹介します。

①出品区 ②名号 ③出品者 (敬称略)

大迫晴由さんは今回、広島県の出品者で最年少の27歳。小学生の頃、牛の世話をはじめ以来、学校から帰ると牛舎へ向かうのが日課になりました。21歳で結婚し、三次市三良坂町に移り住みましたが、夕方仕事が終わると、実家へ通って牛の世話を続けています。

「実家には、父や母、兄がいますが、牛が好きだからやめられない」と話します。

全国大会の存在を知ってから、どうしてもそれに出場したいと思い始めた晴由さん。夕方だけではなく、

毎朝4時起きで実家へ通い、牛の運動、手入れを行ってきました。

「候補牛となったが、一時は評価が下がり選ばれないかと思っていた。2歳の息子がパパの牛は全国へ行くけると励ましてくれ、本当に全国大会が決まった時は、めちゃくちゃうれしかった。これもずっと指導いただいた牧博美さんのおかげです」と振り返ります。

「やるからには、いずれ日本一の和牛を育ててみたい」と話す晴由さん。和牛飼育にかける情熱は誰よりも熱いものを持っています。



また、牛の運動を欠かさず、牛の調教もうまいと評判。晴由さんの情熱が牛にも伝わっています。

「嫁さんが毎朝4時に起こしてくれ、夜は2人の子どもの世話と、本当にしんどい思いをさせている。そ

の中で、文句一つ言わずに応援してくれて、実家の家族も一緒に世話を手伝ってくれます。そんな家族のためにも、初出場で上位入賞を果たしたい」

大きな支えをもらって、全国大会に挑みます。



広島県 最年少の出品者

Interview



大迫晴由さん (峰田町)



①第1区 (若雄)
②神白茂
③羽賀 徹 (東城)



①第3区 (若雌の2)
②どいばら 8の6
③大迫晴由 (峰田)



①第4区 (系統雌牛群)
②しげばば 1
③重藤豊輝 (東城)



①第4区 (系統雌牛群)
②3 8ばば 8
③西村 豊 (口和)

共同飼育で 全国切符をつかむ



Interview



さいのみ
齊木牧場代表
前田正人さん（高野町）

今回、出品者の中で唯一、共同飼育を行っている齊木牧場。コンバインなど農業機械の共同利用をきっかけに、和牛飼育も共同でやろうと、平成3年から近隣の農家4戸で始めました。

その4戸が共同で持っている土地を放牧地にして、牛舎は補助金を活用し、新しく整備しました。当時、各戸が所有していた8頭の種牛も現在では15頭に増やしています。

朝は1か月交代の当番制で、夕方は各世帯の主婦4人が集まって世話をします。作業時間は、朝が30分、夕

方が1時間半、2時間。その他、各農家は草を刈って持ち寄ります。共同飼育の利益は、年間約240万円。利益は平等に分配し、主婦のちょうどよいパート収入になっています。

「誰がえさをどれだけ持ち込んだとか、細かいことを言わず、利益を平等に分配してきたことが長続きの要因。共同作業というものは、お互いに助け合っ、みんなで生きていこうというのが基本。みんながその気持ちで大事にしてきたことがよかった」と振り返るのは代表の前田正人さん。

共同飼育、しかも健全経営で、各地域から視察が相次いでいます。

冠婚葬祭をはじめ行事や予定があるときに、お互いに助け合えるのが一番のメリット。共同飼育していかかったら続けないと言います。また、「14年目になるトマト栽培も、堆肥をしつかり入れることで、大きな病気がでていない。しかも、トマトが甘いと評判」。和牛飼育をすることで、農業も



うまくいっています。

「共同飼育でも、全国大会へ出品できる牛を育てられたということは大きな自信になった。これからも、みんなでいい牛を作りたい」。共同飼育のモデルとして、今後さらに注目されます。



①第7区（総合評価群）種牛群
②まきもと12の2
③榎原数彦（口和）



①第7区（総合評価群）種牛群
②95やまかわ9
③齊木牧場（高野）



①第8区（若雄後代検定牛群）
②安芸森
③田中高志（東城）



①第8区（若雄後代検定牛群）
②沖富42
③田中高志（東城）

がんばれ！
広島牛

①出品区
②名号
③出品者
（敬称略）

Interview



過去5回連続出場
小笠原良致さん

口和町の和牛農家。福島・島根大会で連続日本一に輝いたほか、5回連続出場の実績の持ち主。今回も出品者から多くの相談を受ける。「会場には、各県から大きなのぼりを持って応援団が詰めかけます。出品者は会場の雰囲気にもまれ不安になりがちですが、応援に来ていただく本当に心強く励みになります。今回は久しぶりに中国地方で開催されます。多くの人に応援に行っていたきたいと思えます」

経験者が語る
全国大会

苦労はあるが かけがえのない財産 心を一つにして 上位入賞を

私たちは良き指導者、関係者をはじめ多くの人たちに支えられ、福島大会から前回の岐阜大会まで5回連続で出場し、全部で成牛7頭、子牛2頭を出品しました。

和牛農家にとって、全国和牛能力共進会に出場するということは名誉なことではあります。反面、大会までは十分な運動に栄養管理、そしてブラッシングなどの手入れと大変な日々を送ることになります。特に群出品は4頭セットでの評価となりますから、一人でも手を抜くと他の出品者に

迷惑がかかるため、精神的にかんまりのストレスやプレッシャーになります。

牛の健康状態を守るのは大変困難なことです。牛は神経質で、環境が変わるとかぜをひきやすくなります。また、餌を食べなくなり体も変化しますので、大会会場へは普段食べなれている餌を持って行き、暑くないか、寒くないか、最後まで牛の体調管理に気を使います。

審査は待ち時間を含めて1〜2時間かかります。その間静止しなければいけません。500kg近い体重を支えるには日頃から運動をさせ、足腰を鍛えなければいけません。また、しっかり運動させることにより肩の内側に肉が付き骨格がよくなります。朝・晩はブラッシングをしますが、これをする事によって皮膚をやわらかくし、無駄な脂肪をとることが出来ます。そして、大切なのが調教です。独特のかけ声と綱だけで牛に指示しなければいけません。調教一つで、牛

の見栄えがまったく違ってきます。普段ほとんどの農家がそのような訓練をしていませんから、2か月ぐらいで教え込むことは大変な作業です。

そのような苦労がありますが、全国和牛能力共進会には大きなメリットがあります。牛は言葉が話せませんが、全国の多くの人たちを紹介し、いろんな経験と、人と人とのつながりができました。今ではそれが、かけがえのない財産・宝物だと思ひ、お世話になった全ての人に感謝しています。第9回出品者の皆さんも、このチャンスを大事にしてほしいと思います。

全国和牛能力共進会は、各道府県対抗の戦いです。会場では、自分の出品牛のことだけではなく、お互いに餌を分け与えるなど、広島県全体が良くなるよう助け合うことが大切です。健康に気をつけ、出品者そして関係者が心を一つにして、上位入賞を目指してください。



①第5区(繁殖雌牛群)
②あきもと126
③穠本道人(高野)



①第5区(繁殖雌牛群)
②のむら3
③大上信数(東城)



①第5区(繁殖雌牛群)
②はなふく12
③正長章市(尾引)



①第7区(総合評価群)種牛群
②しげたつ9の6
③段畠 寛(戸郷)



①第7区(総合評価群)種牛群
②40せのばば
③庄原農協育成C

担当者に聞く

伝統ある広島牛の良さを 全国へ発信したい

和牛振興の大きな 弾みに

前回の岐阜大会は、過去の輝かしい広島県の成績と比べると、よい成績とは言えませんでした。その悔しさ、反省から、今回はいち早く全国大会へ向けて取り組みました。5年に1回の大会のため、通常であれば、県の対策協議会は前回大会が終わって2〜3年経って

立ち上げますが、今回は前回大会が終わってすぐに立ち上げました。これは、和牛農家・農業団体・行政の3者が、どうしても優秀な成績を収めたいという強い意気込みでもあります。

県内の和牛農家数・飼育頭数が年々減少している中、どこかで活性化のきっかけをと思っています。今回、優秀な成績を収めることができれば、広島県と庄原市の和牛振興に大きな弾みがつくと思っています。

テーマは 「原点回帰」

これまでは、系統ではなく個体で優れた牛を選抜する傾向にありました。しかし、他県の種雄牛を使って全国大会へ行っても、結局は他県の宣伝になります。

やはり広島県で育ったものを全国へアピールしないと意味がないと原点に戻りました。まさに、原点回帰です。全国に広島牛をアピールするため、今回の出品牛は県内飼育・県内種雄牛にこだわりました。現在、広島県での主要な種雄牛「勝白」「原平茂」が、全国でどの程度対抗でき、評価されるかが見ものです。

今回から新しい取り組みとして、第4区「系統雌牛群」が設けられました。この区は地域に代々大切に残されてきた特色ある系統の掘り起こしと再構築を目指しています。全国的にみると種雄牛ベースの系統で選抜したものが多いのですが、広島県は雌系統の「ばば」系を選抜しました。昔から広島県は和牛の産地という

ことで、優秀な雌子牛が全国に買われていきましたが、その代表が「ばば」系です。この系統は古くから口和地域で多く飼育され、濃厚で子出しも良く、体型も立派で、農家にとって経済性が高いと評価されています。「ばば」系の特徴である体の長さ、体上線の強さ、品位などを全国にアピールしたいと思います。

肉質を競う肥育についても、県内種雄牛で選抜することを決め、和牛農家にお願いで「原平茂」「安芸茂」「勝白」の種をつけてもらいました。肥育は、消費者にとって大変興味があるので、良い成績が残れば、子牛価格にもいい影響がでてくるものと思います。

今回どうしても勝たないと、産地競争に勝てないという認識で、早くから書類選抜し、現地確認して代表牛を選びました。全国大会に向けて早く準備してきたので、かなりの成績を期待

しています。評価は優等賞、1等賞、2等賞に分けられますが、全ての出品区で優等賞を狙っています。今回は広島牛というイメージを全面に出しているのですが、それが全国でどのように評価されるのかが大きなポイントになります。それだけに、私たちも必死です。

生き残りをかけた 戦い

伝統ある広島牛の良さを全国へ発信し、この地域の肉用牛振興のため、生き残りをかけた戦いに全力で取り組みます。



共同飼育で和牛振興

全国和牛能力共進会に向け、庄原市、JA庄原、関係団体による庄原市対策協議会を設置し、経費負担、人的支援など全面的な支援体制を組み、関係者一丸となつて全国大会の上位入賞を目指しています。

庄原市は、古くから広島県を代表する和牛飼養地域です。そのため、合併以前から旧市町で和牛振興に対する支援が充実していました。合併後は、その支援策を統合するとともに、JA庄原や庄原和牛改良組合の意見を取り入れながら、より効果的な支援策に改善しています。これまでの取り組みと和牛農家の飼養意欲が、今回、庄原市から多くの広島県代表牛が選出された一つの要因であると思っています。

を田畑に入れておいしい農産物を栽培してきました。この耕畜連携が庄原市農業の基本であり、本市の農業振興を図る上で、和牛は欠かせない存在であると考えています。また、和牛の産地ブランドを確立するためには、一定の、しかも安定した子牛生産頭数の確保が必要です。現在、本市が和牛振興の柱に掲げているのは、10年後を目標とする飼養頭数の大幅な増頭です。そのためには、牛を飼いやすい環境、そして使いやすい支援制度が必要と考えられています。その支援策の一つとして、和牛共同飼育推進事業があります。高野地域の斉木牧場は、この和牛共同飼育のモデルとなつていますが、飼養労力の分散と低減のなかで全国大会出品牛が育ちました。昨年、東城地域でも市の補助事業を活用し共同飼育が始まっ

ています。

現在、地域農業を再編する方策として、集落法人などの集落営農組織の育成が進んでいます。市では、この集落営農組織で和牛を共同飼育し、耕作放棄地に放牧することによって営農組織の経営安定と農地の保全を図る取り組みを推進しています。

また、和牛の増頭を推進することにより、地域内資源循環体系を確立し、庄原市の農業振興を図りたいと考えています。

共同飼育や補助金制度に関して、お気軽に農林振興課振興係または活性化係へご相談ください。

(☎0824731132)



庄原市農林振興課
振興係長
井上一仁さん

第9回 和牛の博覧会を見に行こう!

5年に一度の和牛の祭典「第9回全国和牛能力共進会」が鳥取県で開催されます。会場では全国の和牛が味わえる露店など、消費者向けのイベントも盛りだくさん。この機会に会場に足を運んで和牛の魅力に触れてみよう。

とき 10月11日(木)~14日(日)

10月11日~12日は第1回審査で、個体審査・比較審査が行われ、13日~14日の第2回審査で等級が決定します。

メイン会場 崎津住宅団地(米子市)

サブ会場 竹内工業団地(境港市)

肉牛の部会場 (株)鳥取食肉センター(大山町)

ホームページ <http://www.torizenkyo.com>



全国和牛能力共進会

副市長・ 教育長が決定

9月27日の9月定例会において選任同意を受け2人の副市長に江角忠也（えすみただなり）氏が決定しました。

同じく辰川五朗（たつかわごろう）氏が教育委員に選任され、10月1日に開催された教育委員会で教育長に互選されました。

副市長の条約定数は2人となっており、事務担当、事業担当と業務を分担します。

任期は、江角副市長が10月1日から平成23年9月30日まで、辰川教育長が10月1日から平成21年4月28日までです。



辰川五朗
教育長



江角忠也
副市長

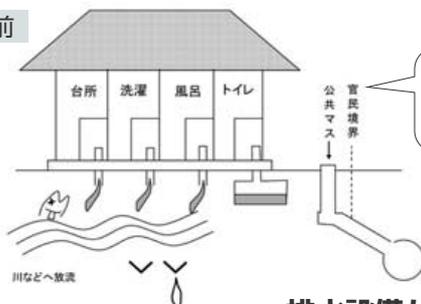
庄原市の 水環境を 守りましょう

下水道課 ☎0824-73-1175

下水道供用開始区域で、まだ下水道接続されていない皆さんへ！

供用開始から3年以内での接続が、 下水道法で義務付けられています。

接続前



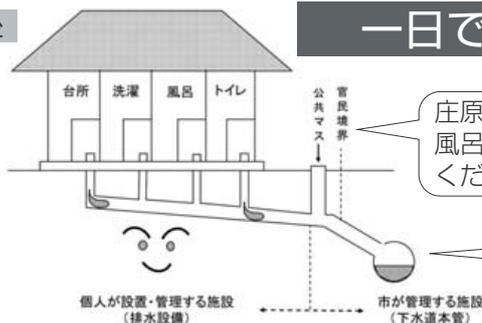
汲み取り便所が設けられている建物所有者は、下水道法第11条の3第1項により、処理開始の日から3年以内にその便所を水洗便所に改造しなければならないと定められています。

皆さんに、下水道施設へ接続していただかなくては、せっかくの施設も役割を果たすことができず、効率的な運営管理をすることができません。

排水設備が整備されると

- トイレの水洗化により、悪臭および蚊やハエの発生を防ぎ、快適な生活と良好な環境が得られます。
- 生活雑排水が、直接、川などに流されなくなるので、公共用水域の水質や自然の美しさを守ることができます。

接続後



庄原市下水道排水設備指定工事店に依頼し、トイレ、風呂、洗濯、台所などの排水を公共マスへ接続してください。

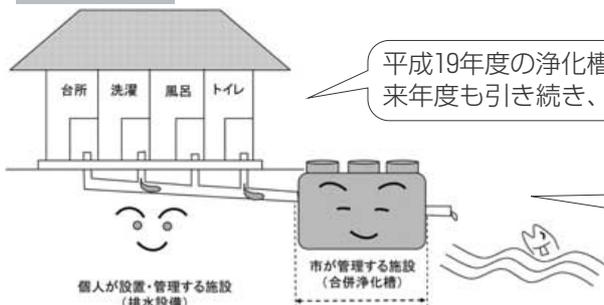
供用開始から5年以内の区域であれば、あっせん融資制度などもご利用いただけます。

一日でも早い下水道接続をお願いします

下水道処理区域外は合併浄化槽で！

合併浄化槽も、下水道と同等の効果が得られます。

浄化槽設置後



平成19年度の浄化槽設置申し込みの受付は終了しました。来年度も引き続き、市町村設置型浄化槽の整備事業を行います。

下水道処理区域外で、個人設置されている浄化槽を、市へ帰属しようと考えられている方は、必ず浄化槽清掃前に申請してください。

75歳以上の方の
医療制度が
変わります

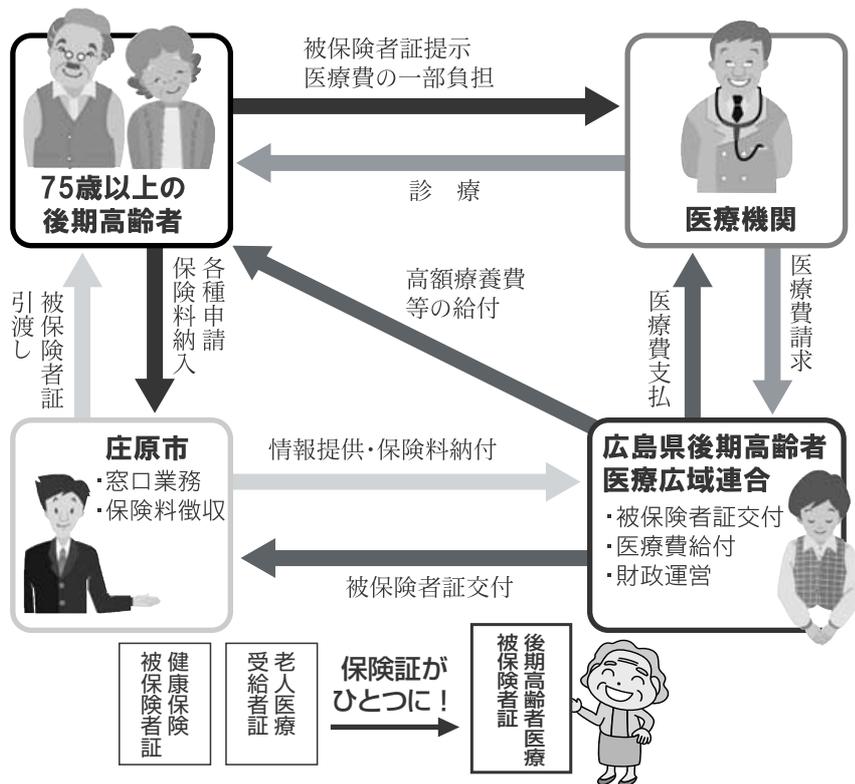
平成20年4月から
**後期高齢者
医療制度スタート!**

保健医療課医療係 ☎0824-73-1155

75歳以上の方（一定の障害のある方は65歳）は、平成20年3月31日をもって、現在加入している医療保険（国民健康保険や社会保険など）の資格を喪失され、平成20年4月1日からは、新たな医療保険制度「後期高齢者医療」で医療を受けることになります。

県内すべての市町が加入する広島県後期高齢者医療広域連合（以下、広域連合）が運営主体（保険者）となり、市では窓口業務などを行います。

1. 制度のしくみ



2. 老人保健制度（現行制度）と平成20年4月1日から始まる後期高齢者医療制度との比較

項目	平成20年3月31日まで	平成20年4月1日から
制度	国民健康保険や社会保険などの健康保険に加入し、合わせて「老人保健制度」で医療を受けています。	独立した新しい制度「後期高齢者医療制度」が始まります。
対象となる方	75歳（一定の障害のある人は65歳）以上の方を対象	変更なし
対象となるとき	75歳の誕生日のある月の翌月（誕生日が1日の方はその月）	75歳の誕生日当日から
被保険者証	被保険者が加入している医療保険からそれぞれ被保険者証が、世帯に1枚または1人に1枚交付されています。	75歳以上の方（被保険者）全員に「後期高齢者医療制度」独自の被保険者証が、1人1枚交付されます。
医療費の自己負担割合	自己負担割合 1割 ただし、所得によっては3割	変更なし
医療費が高額になったとき	ひと月の医療費が高額になった場合は、庄原市役所の担当窓口へ申請して認められると限度額を超えた分が払い戻されます。	高額医療費の払い戻しは、左記の老人保健制度と同じ。 【新規】高額医療・高額介護合算制度 医療と介護の自己負担が著しく高額になる場合、限度額を超えた分が払い戻されます。
保険料	保険料は、加入している医療保険に各自納付しています。社会保険や共済組合などの被扶養者は保険料の負担はありません。	後期高齢者医療制度の対象となる75歳以上の方全員が、所得などに応じて決められた保険料を納めます。原則として年金から天引きされます。

第1回 庄原市 民俗芸能大会 出演団体決まる

面積1、246km²の広大な庄原市には、それぞれの地域で親しまれてきたすばらしい民俗芸能があります。国指定の2件をはじめ、国・県・市の文化財指定を受けた民俗芸能は、全部で15件にも達します。

私たちの庄原市は、まさに無形民俗文化財の宝庫です。

しかし、これらの民俗芸能が一堂に会する機会は、これまでありませんでした。好機が訪れたのは、平成19年2月。市内の国・県・市

指定無形民俗文化財の保有団体によって、庄原市民俗芸能振興協議会が結成されました。

協議会では、民俗芸能の保存・伝承・公開のため、相互に連携しあうことを申し合われました。さらに、11月25日(日)、庄原市民会館で、市内の民俗芸能が一堂に会する「第1回庄原市民俗芸能大会」を開催することに決まりました。

6月には、庄原市民俗芸能大会実行委員会が設立され、会長の若林貴明さん(比和町郷土芸能振興会)を中心に、着々と準備が進められています。

このたび、出演団体と演目も決まり、いよいよ本番へ向けて、気持ちも高まってきました。

多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

とき 11月25日(日)
12時45分～

ところ 庄原市民会館

問い合わせ 庄原市民俗芸能大会実行委員会事務局
(生涯学習課文化振興係内)

☎(0824)731189

演目・出演団体

演目	指定名称	団体
田植踊	国指定「塩原の大山供養田植」	小奴可地区芸能保存会
神舞・猿田彦舞	国指定「比婆荒神神楽」	比婆荒神神楽保存会
胡子	県指定「神楽-入門・塩浄・魔弘・荒神・八花・八幡-」(比婆斎庭神楽)	広島県神社庁比婆郡西部支部
牛供養田植	県指定「供養田植」	比和町郷土芸能振興会
敦盛さん	市指定「民謡『敦盛さん』」	敦盛さん保存会
花田植	市指定「牛供養『花田植』」	広島県立庄原実業高等学校花田植同好会(指導：庄原市郷土芸能研究サークル)
刀・扇・傘踊り	市指定「三河内刀踊り・扇踊り」	三河内郷土芸能保存会
田楽	市指定「向泉の田楽」	向泉芸能保存会

(この事業は、財団法人ひろしま文化振興財団の助成を受けておこないます。)

13年ぶりに民謡「敦盛さん」が復活

庄原市でお座敷歌として歌い継がれてきた市無形民俗文化財の民謡「敦盛さん」の保存継承に取り組もうと「敦盛さん保存会」が今年3月、13年ぶりに再結成されました。

「敦盛さん」は、古くから門付歌として歌い継がれてきたものを、昭和30年代になって小唄調に変え、花柳幸之輔さんが舞台舞踊として振り付けました。昭和38年に保存会が結成され、日本武道館で行われた民謡コンクールで優秀賞を受賞したほか、NHKなど全国にテレビ放送され、その名が広く紹介されました。保存会は、平成6年に三味線や歌の指導をしてきた河面絹子さんが亡くなったことから、その後活動が休止となっていました。

元会員の清水秀子さんが「敦盛さんは庄原のすばらしい郷土芸能。何とか保存継承できないだろうか」と庄原子どもミュージカルを立ち上げた児玉節さんに相談。「楽笑座」のオープンイベントで踊りを見た児玉さんも「庄原にこんなすばらしいものがあるのか。ぜひ後世に継承しなければいけない伝統芸能」と感じていました。

それをきっかけに、児玉さんらは元会員を中心に再結成を呼びかけ、26人が集まりました。会員の半分は元会員。元会員の記憶を頼りに、毎月第2・4土曜日に市民会館などで稽古に励んでいます。

「庄原市民俗芸能大会が計画されたことで、後世に伝統芸能を伝えていきやすい環境ができました。私たちも貴重な発表の場として楽しみにしています。ぜひ、多くの人に見に来てほしい」と児玉会長は話しています。



「敦盛さん」のストーリー
平家の若武者平敦盛と、二条大納言の娘玉織姫は、御所の華やかな宴で出会い結ばれます。しかし玉織姫が15の春、一の谷の合戦で平家は敗れ去りました。永江の里(庄原地方)へと落ちのびた姫は敦盛を想い、平家再興を待ちわびますが、時は無常に過ぎ去ります。



児玉節会長(左)と踊りを指導する花柳幸之輔さん(右)。「ピークの時は月の半分は敦盛さんを踊りに全国各地を興行していた」と話す。

市が誇る文化財を保全

生涯学習課文化振興係 ☎(0824)731189

市教育委員会は、県の補助を受けて、県天然記念物の「上高野山の乳下がりイチヨウ」や「小奴可の要害桜」、県史跡「亀井尻窯跡」の文化財保存事業に取り組みます。

上高野山の乳下がりイチヨウ



乳下がりイチヨウ

イチヨウは長寿の木として知られますが、高野町新市の天満神社（天神さん）の境内に生育する「上高野山の乳下がりイチヨウ」は、広島県内で最大のイチヨウです。根回り周囲10・1m、胸高幹囲9・6mで、樹高は約18mあり、樹齢は千年に近いとされています。天満神社は、729年の創建ともいわれ、1325年に藪山城主の山内通資が京都の北野天満宮を勧請したと伝えられています。樹齢が千年に近いとする想定が正しければ、高野や比和口和の一部と庄原の西半分（概ね旧「恵蘇郡」の範囲）が「地毘荘」と呼ばれていた平安時代の終わりごろ、この木はすでに植えられていた可能性が高いことにもなっています。

そのイチヨウが、平成17年度の雪害や、近年の見学者の増加による「踏圧被害」によって樹勢が急速に衰えています。放置すれば枯死する恐れがあり、このたび神社の関係者が中心となって樹勢回復事業に着手しました。

小奴可の要害桜

東城町の「小奴可の要害桜」は、中世の山城跡「龜山城跡」（市史跡）の一角に生育する、根回り周囲6m、目通り幹囲5・06m、樹高約32mの、県内第2位のエドヒガンです。

龜山城跡は、「備後古城記」「西備名区」「備陽六郡志」などの書物に、奴可入道西寂の居城であったと伝えられています。旧「奴可郡」（西城、東城）のうち、東城町域は中世に「奴可東条」と呼ばれ、平氏と関わり深い荘園があったと考えられています。西寂は、『平家物語』の登場人物として知られ、1180年に源頼朝が挙兵すると、対抗する平家方に呼応して伊予



要害桜

国へ渡り、高縄山城で河野通清を討った経緯が語られています。

この桜が生育する高台も、龜山城を構成する防御施設「郭」のひとつであることから、地元の人から「要害桜」の名で親しまれてきました。

しかし、平成18年豪雨の被害により根元の土が一部崩落し、心配されています。このたび所有者と小奴可自治振興区が中心となって、法面の修復工事に取り組みことになりました。

亀井尻窯跡

国営備北丘陵公園への入口となる上原町熊野口交差点に面した丘陵は、古くから「宝塔崎」の地名が残り、江戸時代の終わりに編纂さ



亀井尻窯跡

れた「芸藩通志」にも「廃東光寺（中略）上原村にあり」と記されています。

昭和40年に廃東光寺の推定地で発掘調査が行われた際、寺院の直接的な遺構は見つかりませんでした。寺院用の瓦を焼いた奈良時代の瓦窯跡が見つかりました。窯内からは、備後北部の古代寺院で特徴的に用いられた「水切り」（逆三角状突起）のつく複弁蓮華文軒丸瓦などが出土しました。

瓦窯跡は、県史跡に指定され、覆屋によって現地に保存されています。近年、覆屋の屋根が老朽化して雨漏りがひどくなり、遺跡を将来へ保存するため、屋根を修理することとなりました。

シリーズ

「財政のツボ」



Vol.2 「市の借金は・・・? その2」

こんにちは！ぼく庄太です！

ぼく庄太とお通り姫が広報しょうばらに登場して、市民の皆さんに市の財政状況について、レポートしています。さて、先日…新聞で、庄原市は、北広島町と並んで広島県内の市町で実質公債費比率が一番高いと報道されました。そもそも、実質公債費比率とは何なのか…？将来的にはどうなるのか…？
ねー、お通り姫、そのあたりを、魔法の壺に聞いてみてほしいんだけど…



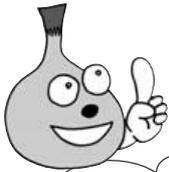
庄太くん
わかったわ…
魔法の壺
教えておくれ!!

1

そんな～
だったら、
大型の事業を
中止したら
どうなるの？



3



”もし、庁舎建設を中止しても…最大0.6%しか下がらない”
Dを見て下さい。Dは庁舎建設を中止した場合の推計です。
仮に平成19年度から事業を中止したとして、最大0.6%の差ができてきますが、平成27年度でも23.0%となっており、Aとほぼ同じ推移となります。

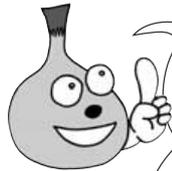
はいー 毎度どうも！壺でーす！
実質公債費比率についての質問ですな。それでは…まずは、下の表とグラフを見て下さい。
Aが平成19年度に推計した「実質公債費比率」の推移です。
※実質公債費比率は、18%以下であるのが望ましいとされています。



2

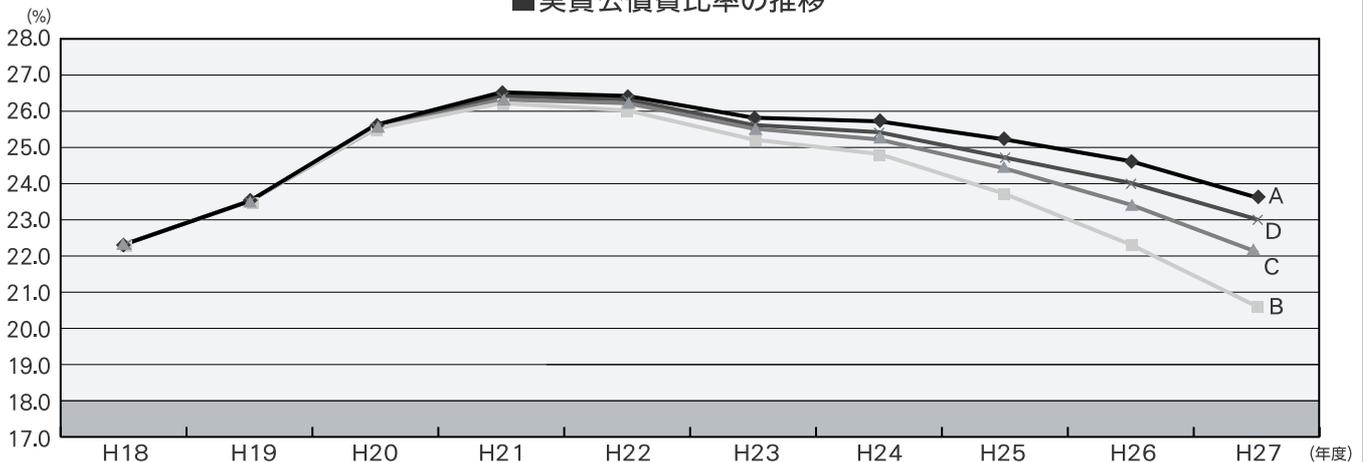


平成18年度で22.3%になっているけど…望ましいとされている18%以下にはどうやらならぬの？



”平成20年度から全く借金をしなくても…平成27年度で20.6%”
Bを見て下さい。Bは平成20年度から、全く借金をしなかった場合の推計です。これを見ると、平成27年度に20.6%となります。しかし、自主財源の少ない庄原市が借金をしないということは、ほとんど計画された事業ができないということになります。

■実質公債費比率の推移





~魔法の壺の~ ここがツボ!!

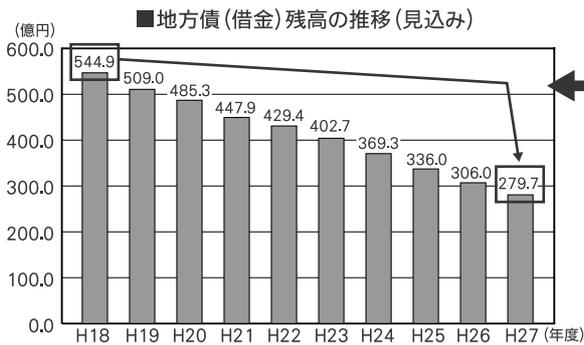
5

なかなか… 下げることができない 実質公債費比率…

Aの実質公債費比率の推移を見てみると…平成20年度から平成25年度までは、25%を超えてしまいます。

これは、主には合併直前に借り入れた借金の返済がこの時期から始まることと合併後に作成した地域振興基金(貯金)33.3億円に対する返済が始まるために増加します。

これらの数値から見ると…短期間での実質公債費比率を下げるのは、大変困難であることがわかります。



財政用語講座

※実質公債費比率とは…

平成18年度から導入された財政指標で、自治体の収入に対する借金返済額の比率を示します。(3カ年平均の数値) これまでの指標に反映されていなかった公営企業(特別会計を含む)の公債費への一般会計繰出金なども算入させることになっています。

18%以上→地方債の発行に国の許可が必要となる。
25%以上→一般事業などの起債が制限される。

~出演者のプロフィール~



庄太: 庄原よいとご祭のキャラクター



お通り姫: 江戸時代の東城から来たお姫様



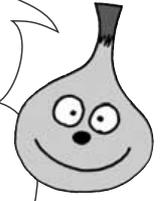
魔法の壺: お通り姫の家に代々伝わる魔法の壺

”実質公債費比率が高い≠財政破綻”

4

公債費(借金の返済額)の比率が高いということは、借金返済の額が多いということだから、他の事業経費にける予算が少なくなるということです。

確かに実質公債費比率が高いので、公債費を抑える必要があります。しかし、実質公債費比率が高いことが、直接的に財政破綻につながるものではありません。長い期間をかけた健全化への取り組みが必要なのです。



6



短期間で実質公債費比率を下げるのは難しい状況なのね。

”平成19年度~9年間で… 借金残高約50%に”

今後、市では、地方債発行額(借りる額)と公債費(返済する額)のバランスをとりながら、平成19年度から平成27年度までの9年間で地方債(借金)の残高を約50%にする予定です。

財政健全化に向け、長期間の着実な取り組みが必要!!
なんですね…



	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27
A 実質公債費比率の推移	22.3	23.5	25.6	26.5	26.4	25.8	25.7	25.2	24.6	23.6
B 平成20年度から起債発行(借金)しない場合	22.3	23.5	25.5	26.2	26.0	25.2	24.8	23.7	22.3	20.6
C 平成20年度から事業計画の起債発行額(借金)1/2の場合	22.3	23.5	25.5	26.3	26.2	25.5	25.2	24.4	23.4	22.1
D 庁舎建設を中止した場合(平成19年度~)	22.3	23.5	25.5	26.4	26.3	25.6	25.4	24.7	24.0	23.0



庄原赤十字病院
感染管理認定看護師
山根啓幸

新型インフルエンザ

皆さん『新型インフルエンザ』という言葉をご存知でしょうか？

その名の通り、新しい型のインフルエンザという意味です。これまでヒトに感染しなかった型のインフルエンザウイルスがその性質を変え（変異し）、ヒトへと感染するようになり、そしてヒトからヒトへと感染するようにになると『新型インフルエンザ』となります。これまで「スペインかぜ」・「アジアかぜ」・「香港かぜ」という名前で世界的に大流行し、多いときには世界で数千万人が亡くなられています。現在、数あるインフルエンザの中でもH5N1型、通称『トリインフルエンザ』が変異し、新型インフルエンザとなる可能性が

強く示唆されています。

新型インフルエンザが発生した場合、すべての人々はそのウイルスに対して抵抗力（免疫）を持たないため、新型インフルエンザは、ヒトの間で広範囲にかつ急速に拡がると考えられます。さらに、飛行機など交通機関の発達などから、短期間に地球全体に拡大すると考えられます。これは庄原も例外ではありません。

さて、その可能性を最も示唆されている『トリインフルエンザ』ですが、タイ・ベトナム・インドネシアなどを中心に多くの国で発生しており、平成19年7月11日の時点で、患者数318人、死者192人、死亡率は60・4%と非常に高率です。〔国立感染症研究所感染症情報センター【http://idsc.nih.go.jp/disease/vian_influenza/】〕

現在も『トリインフルエンザ』に関しては不明なことが多く、新たに認可されたワクチンや現在の抗インフルエンザウイルス薬【タミフル・リレンザ・アマンタ

ジン】がどの程度効果があるか、明確にされていません。

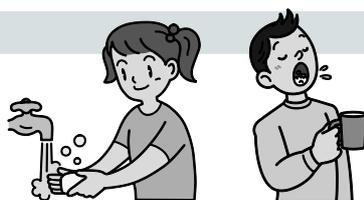
また、新型インフルエンザが発生した場合、国【厚生労働省】は、日本人の4人に1人（3200万人）が感染し、死亡者は64万人に達すると予測しています。

それに対して国は、タミフルの備蓄、ワクチン接種、保健所による対応などを挙げ、拡大を防止・最小限にしようとしています。しかし、現実的には、それらの対応だけで感染拡大を防止することは不可能なため、皆さん一人一人の対応・予防が必要になってきます。

さらに、現在流行しているインフルエンザと新型インフルエンザは臨床現場で判別することはとても困難なことから、新型インフルエンザを含めて、インフルエンザにかからないよう予防することが、最も重要であると考えます。そこで、次に挙げる内容を守って、インフルエンザを予防することをすすめます。

年間を通して注意していただくこと

- ・ 外出後（帰宅時）、必ずうがいと手洗いをを行う
- ・ 十分に休養をとって、抵抗力を高める
- ・ 日頃からバランスの良い食事、栄養素をとる

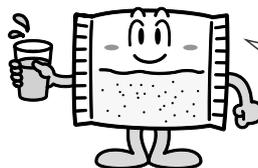


インフルエンザ流行期(通常11月～4月)に注意していただくこと

- ・ 人が集まる場所 や 病院 に行く際は、必ず サージカルマスク (※) を着用する
症状の有無に関わらず、来院されるご自身やご家族、入院患者さんの身を守るためにとても重要です！

※通常のガーゼマスクは効果があまりないので、『サージカル』と名のつくマスクを着用しましょう

- ・ インフルエンザワクチンを接種する
- ・ (不必要な)人混み、繁華街への外出を控える
- ・ 新型インフルエンザの情報に耳を傾ける
- ・ 流行地への旅行や訪問を避ける



マスク・うがいは大切だよ♥

現状では、『新型インフルエンザ』の発生と流行を防ぐことは困難であるため、市民の皆さん一人一人の認識と予防が重要となってきます。ご自身だけでなく、大切な家族・友人を守るためにも、インフルエンザに負けない体づくりと予防に努めましょう。

安心&安全な毎日のために

庄原消防署 ☎0824-72-9911

大規模消防訓練をします

庄原市消防団は、秋季全国火災予防運動の一環として、林野火災を想定した大規模な訓練を実施します。この訓練は庄原市消防団をはじめ、広島県防災航空隊、民間企業や地域住民の皆さんが参加して、林野火災消火訓練、ヘリコプターによる空中消火訓練、炊き出し訓練などを行います。市民の皆さんに自然保護や地域防災を今一度考えていただくためにも、ぜひ訓練をご参観ください。

○日時 11月11日(日) 10時～12時30分

雨天決行

○場所 東城中央運動公園および付近山林一帯

○問い合わせ 東城消防署 ☎08477-2-4005

緊急地震速報がスタートします

緊急地震速報とは、地震の発生や規模を感知し、地震による強い揺れが始まる数秒から数十秒前に、強い揺れが来ることを知らせる新しい情報で、今年10月1日からスタートしました。緊急地震速報を有効に活用するためには、テレビやラジオ放送、防災無線、携帯電話、専用端末機、パソコンなどにより情報を受信した際に、適切な対応ができるように訓練しておく必要があります。

★緊急地震速報受信時の「具体的な対応方法」★

1 家庭では、頭を保護し丈夫な机の下などに隠れる。あわてて外に飛び出さない。



2 人が大勢いる施設では、係員の指示に従う。落ち着いて行動し、あわてて出口に走り出さない。



3 街中などの屋外では、ブロック塀の倒壊などに注意する。看板や割れたガラスの落下に注意して建物から離れる。

※詳しくは気象庁ホームページをご覧ください。

独身の子を持つ親同士の情報交換会を開催します。仕事などが忙しく、出会う機会が少ない子に代わって、親(ご家族等)同士が情報を交換し合い良縁を探すイベントです。当日は、子の写真やプロフィールをもつてご参加下さい。結婚したい本人の年齢・性別・結婚経験の有無は問いません。詳しくはお問い合わせください。なお、参加者少数の場合は中止としますのであらかじめご了承ください。

申し込み・問い合わせは、左記の商工観光課まで。
とき 11月18日(日) 11時～
ところ 庄原グランドホテル
(庄原市西本町二丁目16-5)
申込締切 11月6日(火)
参加費 昼食代など実費
問い合わせ 商工観光課定住推進係
☎(0824)731178
FAX(0824)720075



ご年配の方もぜひお申し込みください。

親の縁が子の縁に…

独身の子を持つ親 (ご家族等)の



情報 交換会



左から寺岡さん、池上さん、羽村さん、田村教諭

庄原格致高校写真部

池上友理さん(3年)
羽村矩美子さん(3年)
寺岡沙織さん(2年)

クローズ
CLOSE UP
アップ
 話題の人に迫る

写真甲子園で準優勝

3年ぶり 3回目の出場

第14回全国高等学校写真選手権大会が7月24日〜27日、北海道東川町・美瑛町・上富良野町を舞台に行われ、庄原格致高校が準優勝に輝いた。

この大会は「写真甲子園」とも呼ばれ、高校生にとつて最も大きな大会の一つで憧れの舞台。全国から予選を勝ち抜いた8ブロック14校が出場した。

同校の出場は3年ぶり3回目、メンバーは写真部



の池上友理さん、羽村矩美子さん、寺岡沙織さんの3人。「この大会に出場することが夢でした。私たちは初めての出場で雰囲気も分からないので、具体的な目標は掲げず、とにかく楽しく写真を撮ることを心がけました」と話す。また、顧問の田村繁美教諭は今回で6回目の出場。「これまで写真をたくさん撮ってきて、トレーニングの量では負けていない。気持ちよく、楽しく写真を撮れば、結果はついてくる」と大会へ送り出した。



作品「出会っていいな」。写真8枚による組写真

3日間で「組写真」を競う

大会は3人1チームで、同一ワールド、同一時間内、同一機材・同一メディアなど、同一条件下で多点数構成による「組写真」の作品を競う。審査はテーマを見つめる力、機材を使いこなす技術力、的確に伝える写真ならではの表現力の3要素で評価を行い、ファースト公開審査会とファイナル公開審査会の合計ポイントで順位を決定する。

ファースト公開審査会では、自然をテーマにした作品「地球はみんな生きていく」を発表。点数は公表されなかったが、3人は審査員のコメントから高い評価を得ていると実感し、気持ちよく次のステージに進んだ。

ファイナル公開審査会に出品する作品はテーマを「人」に決め、まちで見かけた人に声をかけたり、見知らずのお宅を突然訪問したり、約20組を撮影した。

よい表情を撮るには時間

をかけ、仲良くなることがポイント。話しかけて相手の緊張をほぐしながら、その隙をみてレンズやアングルを変えて撮影するなど、3人がそれぞれの役割を認識し、「あーうん」の呼吸でシャッターを切った。

「偶然声をかけた大会ボランティアのおばちゃんは庄原市に親戚がいて、庄原の話題で盛り上がりたり、得意の英語力を生かして声をかけた外国人がノリノリでポーズをとってくれたり、本当に楽しく撮影できました」

3日間で撮影した枚数は合計で約3,000枚。その中から8枚を選び、組写真にする。写真を撮る以上に、限られた時間の中での写真選びは難しい作業だった。10分間だけ、監督がアドバイスできる時間が与えられたが、「みんないい写真を選んでいて、私はほとんど何も言うことはなかった」と田村教諭は話す。

悔しい準優勝

審査発表は、観客の投票

によって選ぶ特別賞から発表され、それに庄原格致高校が選ばれた。「観客といっても、写真が分かる人ばかり。もしかして、優勝？と期待を持った分だけ、結果を聞いた時、実はショックでした」と3人は話す。結果は悔しい準優勝だった。しかし、過去先輩が成し遂げた3位を上回る成績。田村教諭は「持ち味を100%出せば3位に入れると思っていたが、準優勝はみんなが100%以上の力を出した結果。大会を通してみんな

なが成長していった。この結果を誇りに思う」と3人をねぎらった。

日頃の努力に、池上さんの冷静な判断力、羽村さんのパソコン技術、寺岡さんの誰とでも話せる人なつこさと、それぞれの個性を生かし、チームワークで勝ち取った栄冠。

「来年もこの大会に出場できるよう、がんばりたい」2年生の寺岡さんは、もう一度、夢の舞台に立つことを3年生に誓った。



各地で行われたイベント&話題を紹介するコーナーです。

市長が訪問し長寿を祝う

100歳以上へ敬老祝い金

9月の老人保健福祉月間にあわせて、9月18日と19日の2日間、滝口季彦市長が市内の100歳以上の長寿者（明治41年3月31日以前に生まれた人）を訪問し、長寿を祝いました。

今年度の対象者は、市内で36人、最高齢者は満105歳です。

山口正男さん（水越町）は、市長から敬老祝い金を受け取ると、「ありがとうございます。市長のお父さんをよく覚えています。顔が似てきましたね」と昔をなつかしんでいました。また、「物事にくよくよせず、のんびりと暮らすことが長生きの秘訣」と話していました。



今年度100歳到達者へ贈られる内閣総理大臣の祝状を手渡す

中学生の神楽が20周年 口和中神楽同好会定期公演



伊吹山を演じる

口和中学校神楽同好会の定期公演が8月18日、口和文化ホールヒューマンライツで開催されました。

口和中神楽同好会（会員16人）は、口和の神楽同好会「戸山会」の指導を受け、週に1回神楽の練習に取り組んでいます。特に、今年の定期公演は20回目の節目ということもあり、練習にも熱が入り真剣に取り組んできました。

当日は、「竹夜叉鬼人の能」「伊吹山」など5つの演目を演じ、会場から盛大な拍手を受けていました。公演の最後には20周年を祝い、出演者全員で餅まきを行いました。

県知事に市民が直接提案

県政懇談会「You雄トーク」

地域住民と県知事が直接意見交換を行う県政懇談会「You雄トーク」が9月14日、食彩館「ゆめさくら」で行われました。

市内各地域から市が推薦した7人が参加。自らが行っている地域づくりや福祉活動、農業の取り組みなどを紹介し、県



県知事に提言

政について藤田雄山知事と意見交換しました。

参加者は知事を目の前に緊張しながらも、中山間地域が抱える生活交通の問題、小規模農家への支援、定住対策など、この地域特有の課題を訴えました。藤田知事は「大都市優先の県政は考えていない。日本全体をみても地方があるから東京がある。中山間地域にできるだけ雇用の機会が増えるよう考えていきたい」と話していました。



参加者が県知事と記念撮影

卒業生の寄付金で遊具を整備

高小学校がお披露目会

昨年、高地区出身の叶迫恵さん（和歌山県在住）が地元の振興に役立ててほしいと庄原市へ寄付した資金を活用し、高小学校がすべり台、ブランコを整備しました。

9月3日は、お披露目会が行われ、沖野稔則校長が子どもたちへ経緯を説明し、高自治振興区の片山孝昭区長が「ふるさとの子どもたちが元気に育ってほしい」という叶迫さんの思いを紹介しました。

区長と児童代表によるテープカットの後、さっそく、子どもたちはすべり台とブランコに行列を作って楽しみ、「もっと楽しい遊具があればいいのにと考えていたので、願いが叶ってうれしい。大切に使っていきたい」と話していました。

叶迫さんは今年、庄原市に1千万円を寄付。庄原市は叶迫さんの意向を尊重し、半分を庁舎建設へ、半分を高小学校の備品整備に充てることにしました。高小学校ではAED（自動体外式除細動器）なども購入し、今後図書1580冊、本棚、机・椅子、給食の配膳台などを整備する予定です。



行列を作って遊具を楽しむ子どもたち

絵本の魅力がいっぱい

和歌山静子・絵本原画展

8月23日～29日まで、東城支所ホールで『和歌山静子・絵本原画展』が開催されました。

「ぼくは王さま」シリーズの原画をはじめ、絵本「夜明けまで」や、古布で作った原画など約40点を展示。また、26日には『私の絵本づくりのターニング・ポイント』と題して、絵本作家・和歌山静子さんのトークショーが行われ、約60人が参加しました。



絵本の読み聞かせを楽しむ東城保育所の園児

絵本を描き始めたきっかけや絵本ができるまでを、絵コンテを手で紹介。絵本の読み聞かせでは、会場にいる子どもたちも一緒に、自然と声を出して読んでいました。

和歌山さんは「絵本は子どもが一人で読むのではなく、親や保育士と一緒に読んであげるもの。子どもは耳で聞くことで、その土地ならではの感覚やイントネーションを自然に覚えることもできる」と話していました。



講演する和歌山静子さん

数十年に一度の屋根の葺き替え

堀江家住宅の工事が完了

高野町中門田にある国重要文化財の堀江家住宅は、屋根茅の老朽化や雪による被害のため、昨年11月から茅葺き屋根の保存・修復工事に取り組み、このほど完了しました。

堀江家住宅は、「かつて」、「おもて」、「なんど」の三室からなる「広間型三間取り」と呼ばれる古い居室形式を残しています。曲がりくねった材木を巧みに使い、江戸時代はじめの中国山地の民家の原形をよくとどめ、当時の大工の技術などを現代に伝える民俗学的にも大変貴重な文化財です。

現代に残る庄原市の貴重な歴史的財産をぜひご覧ください。



茅葺き屋根が美しい堀江家住宅

夏野菜を使っておいしい離乳食 母子栄養講座「おひさま百科」

8月28日、西城しあわせ館で、子どもの健やかな成長と親子のふれあいを目的とした、母子栄養講座「おひさま百科」が開催されました。

お母さんと生後6か月から小学1年生までの子ども、合わせて22人が参加。今回は、「夏野菜をおいしく食べよう！」をテーマに、地元の旬の食材を使った、幼児食・離乳食づくりの調理実習をしました。

メニューは、ミートスパゲティ・とうがんスープ・牛乳かんの3品で、旬の食材として、道後山高原でこの日採れたばかりの西城産イタリアントマト「シシリアンルージュ」と、庄原産のとうがんを使いました。刻んだトマトとじゃがいもを煮たり、スパゲティをみじん切りにしてトマトと一緒に煮たりして、生後5・6か月用、7・8か月用、9～11か月用と離乳食にもアレンジしました。

素材の味を生かしたメニューが好評で、参加者は「これからは離乳食にも旬の素材を取り入れたい」「とうがんを初めて食べたが、くせがなく食べやすいので、これから使っていきたい」などと話していました。



素材の味を生かしたメニューを楽しむ

交通死亡事故ゼロを目指す セーフティ・アーチ in 西城

9月20日、西城運輸砕石（株）の駐車場で、秋の全国交通安全運動に先駆けて交通安全推進大会「セーフティ・アーチ in 西城」を開催しました。

庄原市は、8月に入り2件の交通死亡事故が発生し、死亡事故多発警報が発令されるなど、ちょっとした気の緩みが重大事故につながっています。

大会では、交通安全を祈願し、美古登小学校の4～6年生23人による力強い太鼓演奏と西城町神楽愛好会による大黒舞が披露され、高齢者の事故防止や飲酒運転の根絶などをドライバーへ呼びかけました。また、夕方には小鳥原みどりの少年団によるテント村が実施され、手作りの交通安全折り鶴の配布とともに安全運転の呼びかけを行いました。



美古登小学校が太鼓演奏

医学生と地域住民が交流 総領診療所で地域医療セミナー

8月16日・17日の2日間、総領町健康福祉センターで、自治医科大学などの医学生と住民の皆さんが参加して、地域医療セミナーが開催されました。

総領診療所在職経験のある宮本医師による「胸やけで困っていませんか」と題する講座や、現在の診療所長の永井医師による「高血圧、その管理の重要性」についての講座が行われ、参加者は日頃の健康管理の重要性について再認識していました。また、生活改善に向けたクイズや総領診療所での実話をもとにした寸劇などを医学生が行い、医学生と参加者との交流の輪が広がり、会場内は大いに盛り上がりました。

参加者は「将来の医者のお苗である医学生と交流できてよかった」と話していました。



医学生による寸劇

地元産大豆の手作り豆腐を試作販売 北自治振興区が地産地消事業

北自治振興区（住田鉄也区長）が9月18日、川北町の北自治振興センターで豆腐などを手作りし、地域住民らに販売しました。

これは、地域の特産品づくりと地産地消を推進しようと同振興区の地域振興部と女性部が中心となって企画。地元の八幡自治会の住民が転作田で栽培した大豆を同振興区が買い取り、9月から毎月第1・第3火曜日に試作販売しています。



こんにゃくを作る女性部員



豆腐をパックにつめる

調理は各自治会の女性部から当番制で8人が参加。この日は、「昔家庭で作っていた」という女性部長の吉田幸枝さんを中心に、豆腐60丁、おから20袋、こんにゃく玉100個を作りました。防腐剤などは一切使用せず、安心・安全が売り。さっそく同振興区の交流施設「ふれあいサロン北」で販売すると、「この前買って帰ったら、おいしいと評判だった」などと近所の住民らが駆けつけました。

吉田幸枝さんは「これからは豆腐づくりを各自治会へ、そして各家庭へと普及し、住民自らが安心・安全な食卓づくりに取り組み、地域の活性化につながるようがんばりたい」と話していました。

戦争・原爆を風化させない 口北小で被爆体験記朗読会

「口和本の会」による被爆体験記朗読会が9月6日、口北小学校で行われました。

原爆の生々しい爪跡を記録したビデオを鑑賞した後、会員の岩瀧朋子さん、花本弘子さん、川崎弘子さんの3人が、原爆の惨状をつづった体験記や原爆詩を朗読しました。その中には、テレビなどでも紹介された詩もあり、参加した児童らは、真剣なまなざしで聞き入っていました。



朗読する「口和本の会」の皆さん



「口和本の会」の岩瀧さん

この「口和本の会」は、広島市にある国立広島原爆死没者追悼平和祈念館で「朗読サポーター」の研修を受けた3人が、口和公民館を拠点にボランティアで活動しています。学校での朗読会は3年前から始まり、現在では、庄原市や三次市の小・中学校で行われるまでになりました。今年も口和町、高野町などで開催され、その度に、児童たちは平和の尊さと原爆・戦争の惨状について学んでいます。

しかし、その一方で、原爆が投下されてから60年以上が経ち、戦争・原爆といった事実が風化されてきつつあるのも実感しているとのことで、自らも被爆2世である岩瀧さんは、「朗読会を通じて、戦争や原爆の恐ろしさだけでなく、平和や人権について真剣に向き合えるようになってほしい」と話しています。また、「これからも、小・中学生向けに被爆体験記の朗読会を開催し、平和の大切さと人権を尊重するよう子どもたちへメッセージを送っていきたい」と話していました。

朗読会に興味のある方は、口和公民館（☎0824-87-2213）までお問い合わせください。

川遊びでたくましい口和っ子の育成 源流域で青少年育成事業

青少年育成庄原市民会議口和支部（原田征一郎会長）と竹地谷自治振興会（影山茂登会長）が夏休みに、口和町竹地谷柄松川で「風光明媚なたけち・親子で楽しもう」と題して、親子で川に親しむイベントを開催しました。



鮎の塩焼きを食べる

口和町内外の親子30人が参加。青年サークルまんぶう、そして下流の江の川漁業協同組合の協力で、清流に入って水遊びや釣りなどを楽しみました。また、自治振興会からかしわ餅、漁協から鮎が提供され、親子は竹地谷の美しい自然を眺めながらおいしく味わっていました。



川遊びを楽しむ子どもたち

映画を通じて人権啓発 『ほたるの星』を上映

8月23日、比和文化会館で映画「ほたるの星」を上映し、106人が鑑賞しました。

この上映会は、地域人権啓発活動活性化事業の一環として上映されもので、理想に燃える小学校教師と複雑な家庭環境により心を閉ざしてしまった少女、少女のクラスメートたちがほたるの飼育を通じて心を通わせていく実話を基にした作品です。



「ほたるの星」ワンシーン
©「ほたるの星」製作委員会



映画上映に多くの市民が参加

上映会の参加者は、「先生と生徒の心が通い合うシーンに感動した」「子どもたちも楽しめる内容で良かった」「心温まる映画をまた上映してほしい」と話していました。

また、同事業により、8月31日に東城、9月5日に庄原を会場として映画「ぷりてい ウーマン」を上映し、多くの市民が訪れました。

離乳食クッキングにトライ 子育て支援事業「なかよしサロン」

8月28日、比和自治振興会館で離乳食クッキング講習会が開催され、6組12人の親子が参加しました。この講習会は、庄原市が子育て支援事業として取り組む「なかよしサロン」が開いたもので、保育所に通っていない子と親・家族が参加対象者となっています。

講習会では、まず栄養士から離乳食メニューの例や食べやすくするための調理方法、栄養バランスのとれた食事の重要性などの説明があり、さっそく参加者全員で調理実習を行いました。お互いの子育てに関する悩み、アドバイスなど、調理実習をしながら自然と会話も弾んでいました。調理後は、親子で試食。子どもたちもおいしそうに食事を楽しんでいました。

なかよしサロンに初めて参加した岡本さんは「家にいると閉じこもりがちになるけど、こうした交流の場があるといろんな話しができて楽しい。ぜひ、また参加したい」と話していました。

なかよしサロンは、楽しく子育てをしてもらうために、毎月1回、コーディネーターと保健師が中心となって、子育てに関する様々な情報の提供や、母親や子どもたちの交流の場を用意し、趣向を凝らした取り組みを行っています。



わいわい楽しくクッキング

お知らせ

生活相談



身体障害者 定期相談(判定)会

〔聴覚〕 10月18日(木)
受付 13時～14時
ところ

備北地域事務所第3庁舎
※1週間前までに社会福祉
課障害者福祉係

☎(0824)731210
へ予約してください。

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が
相談に応じます。

●庄原地域
とき 10月23日(火)
11月13日(火)
13時30分～16時30分
ところ

庄原市ふれあいセンター

●東城地域

とき 11月1日(木)
13時30分～16時30分
ところ

東城町老人福祉センター

●西城地域

とき 10月11日(木)
11月8日(木)

13時30分～16時30分
ところ 西城公民館

●高野地域

とき 10月23日(火)
10時～15時
ところ 高野支所

●比和地域

とき 10月18日(木)
13時30分～16時30分
ところ 比和文化会館

●総領地域

とき 11月12日(月)
9時～11時
ところ

総領健康福祉センター
問い合わせ

庄原人権擁護委員協議会
☎(0824)720311

定期巡回児童相談

備北こども家庭センター
が子育てに関する相談に応
じます。

とき 10月19日(金)

10時～15時

ところ

庄原市ふれあいセンター
※一週間前までに予約して
ください。

女性児童課子育て支援係

☎(0824)730051

健康相談

広島県備北地域保健所
(三次市十日市東) で実施
する健康相談です。事前に
電話でご予約ください。秘
密は厳守します。

○心の健康相談

ストレス、思春期の悩み、
うつ病・認知症などの心の
健康に不安のある方やその
家族からの相談に応じます。

とき 10月16日(火)

13時30分～14時30分

○アルコール相談

アルコールに関する問題に
ついて、精神科医師、精神
保健福祉相談員(保健師)
が相談に応じます。

とき 10月26日(金)

13時30分～14時30分

○エイズ検査・相談

検査は無料・匿名で受け
られます。結果はその日に
お知らせできます。相談は
随時受け付けています。

とき 11月14日(水)

13時～15時

申し込み・問い合わせ

備北地域保健所保健課保健
対策係

☎(0824)635181

(内線3343)

行政相談週間

10月15日から21日は
「行政相談週間」です。

毎日の暮らしの中で行政
に関する苦情や意見、要望
などをもたれたことはあり
ませんか。

庄原市は7人の行政相談
委員が相談に応じています。

各地域の相談委員と相談
日、相談場所については、
広報しようばら6月号へ掲
載しています。

住んでおられる地域以外
の地域でも相談に応じます。
お気軽にご相談ください。

問い合わせ

市民生活課生活安全係

☎(0824)731154

年金記録相談

年金加入記録について、
三次社会保険事務所職員が
相談に応じます。年金加入
記録に係る相談は、いつで
も三次社会保険事務所を受
け付けていますが、この機
会にお近くの会場でご相談
ください。

とき 10月30日(火)

10時～16時

ところ 高野支所

問い合わせ

三次社会保険事務所
☎(0824)623107

無料調停相談会

日本調停協会連合会が無
料調停相談会を開催します。

とき 11月6日(火)

10時～15時

ところ 三次文化会館

相談事項 民事(不動産関
係、登記関係、金銭関係、
交通事故関係、損害賠償関
係、その他) 家事(相続・
遺産分割、夫婦・親子関係、
遺言、その他)

問い合わせ

広島地方裁判所三次支部
☎(0824)635141



催し



グランプリ・コンサート2007



毎年恒例となりましたグランプリ・コンサート。今年には第5回大阪国際室内楽フェスタでメニユーイン金賞を受賞したデュオ・アドモニーのピアノをお送りします。2台ピアノの音のイメージは「オーケストラ」。お互いの音を聴きつつ、その音たちが共鳴し合う相乗効果で、オーケストラのような響き、ダイナミックな音楽を楽しんでください。

とき 11月12日(月)
開場18時 開演18時30分

ところ 庄原市民会館
出演 デュオ・アドモニー
(金沢多美、ユヴァル・アドモニー)

入場料 一般2,000円
小・中・高校生は無料(整理券が必要です)

前売券 市内プレイガイドで発売中。

※託児サービスをご利用ください。(無料)

問い合わせ 庄原市民会館
☎(0824)724242

さとやまの秋祭り

とき 10月21日(日)
10時~16時

ところ かんぼの森

内容 森の手入れ、森の美しいダイニング、森のネイチャーゲーム、森の音楽会
入場料 大人 1,000円(800円)
高・大学生 500円(400円)
※中学生以下無料。カッコ内は前売り料金

問い合わせ NPO法人森のバイオマス研究会
村松洋士
☎(0824)730721

けんみん文化祭 ひろしま07 吟詠剣詩舞道祭



広島県の豊かな自然と伝統に育まれた文化の発掘、継承、育成を図るとともに、新たなひろしま文化の創造を目指し、喜びと感動を分かち合うことのできる県民の祭りとして、けんみん文化祭ひろしま07「吟詠剣詩舞道祭」が、庄原市で開催されます。

県内18団体(内庄原市3団体)・模範演技として県内合同演技(企画構成吟)、アトラクションとして敦盛さん保存会と庄原こどもミュージカル、庄原女声合唱団の

皆さんが出演します。

詩に込められた心を、格調高く謡いあげる詩吟と、勇壮華麗に舞う剣詩舞が融合した伝統芸術の演技をご堪能ください。

とき 11月11日(日)

開場9時30分 開演10時

ところ 庄原市民会館

問い合わせ

けんみん文化祭庄原市実行委員会(生涯学習課内)
☎(0824)731189

いごまつり

家族みんなで楽しめるふれあいと自然体験いっぱいのお祭りです。

とき 10月28日(日)

10時~15時

ところ 高原の家七塚

内容 山の遊び場、動物ふれあい体験、アトラクション、各種バザー、育児用品のりサイクル、小児科医師による勉強会、幼児安全法、「食・遊・読」青空座談会、子育て応援情報

問い合わせ こどもまつり実行委員会事務局(女性児童課子育て支援係)

☎(0824)730051

東城まちなみぶらり 散歩ギャラリー

情緒ある東城のまちなみ(約500m)が期間限定のギャラリーになります。

各家に伝わる骨董品のほか、今年「和紙と灯のあそび」「布の手あそび」と題した作品展など、普段は見ることのできない作品が展示されます。また、藍染めの刺し子のれんがまちなみに色を添えます。

とき 10月27日(土)~
11月5日(月)

ところ 東城市街地(上之町~本町~新町)

問い合わせ

東城支所地域振興課
☎(08477)25003

お通り

江戸時代、町役人が五穀豊穰を願い始まったといわれる伝統行事。武者行列、大名行列が市街地を巡幸します。花飾りを挿した華やかな「母衣(ほろ)」は、東城のお通りの特色です。今年3人のお通り姫が彩りを添えます。

お知らせ

とき 11月4日(日)
12時～

ところ 東城市街地

問い合わせ

お通り保存振興会

☎(08477)20525

いのち輝く 人権啓発パネル展

「自分ができることから
はじめよう」をテーマに人
権啓発パネル展を開催しま
す。身近なところから人権
について一緒に考えてみま
せんか。

とき 10月15日(月)～
26日(金)

ところ 比和文化会館

問い合わせ

比和支所市民生活課

☎(0824)853001

比和人権講演会



相田みつを美術館の館長、
相田一人さんを講師に招き、

『いのちのバトン』と題し
て講演会を開催します。

また、講演会の前に相田
みつをの未発表作品と生前
の秘蔵映像で綴る「おかげ
さん」の上映をします。

とき 10月25日(木)

上映会 18時30分～

講演会 19時30分～

ところ 比和文化会館

問い合わせ

比和支所市民生活課

☎(0824)853001

比和やまびい祭

地元中学生による広島県
無形民俗文化財「比和牛供
養田植え」や比和特産のそ
ば早食い競争など、楽しい
イベントが盛りだくさん。

広島牛も肉の丸焼きなど

比和ならではの味覚が楽し
めるコーナーもあります。

秋の1日を楽しみに、ぜ
ひお越しください。

とき 10月28日(日)9時～

ところ 比和総合運動公園

問い合わせ

比和支所地域振興課

☎(0824)853000

西城であいと ふれあいフェア

西城町内で芸能活動をし
ている団体などの、ときめ
きと感動のステージです。

とき 10月20日(土)

10時～16時

ところ ウイル西城2階

問い合わせ 西城公民館

☎(0824)822175

西城町美展

西城町内在住者および出
身者、西城町内に勤務して
いる方の、絵画・工芸・書
など12種目の作品を展示し
ます。

とき 10月20日(土)10時～18時

21日(日)9時～18時

22日(月)9時～13時

ところ 西城公民館

問い合わせ 西城公民館

☎(0824)822175

西城ふるさと祭

特産品の販売など、子ど
もから大人まで楽しめるイ
ベント盛りだくさんです。

西城の秋の味覚を楽しんで
ください。

とき 10月21日(日)

9時30分～15時30分

ところ 西城球技場

問い合わせ 西城ふるさと
祭実行委員会事務局(西城
支所地域振興課)

☎(0824)822121

口和健康ふくし祭 「わいわいフェスタ」

とき 10月21日(日)
10時～

ところ 口和文化ホール

ヒューマンライツ

内容 地域内外の団体によ
るバザーや展示、ステージ
発表、骨密度測定などの体
験コーナー、自治振興区対
抗フライングディスク大会

問い合わせ

口和支所市民生活課

☎(0824)872114

旭日大綬章 受章記念講演会

庄原市名誉市民および日
本商工会議所会頭の山口信
夫さんが、ふるさとのまち
づくりなどについて講演し
ます。

とき 10月24日(水)
11時～12時

ところ

庄原グランドホテル

定員 約200人

※事前のお申し込みは不要
です。

問い合わせ 企画課

☎(0824)731114

技能祭

とき 11月3日(土)
10時30分～14時

ところ 三次高等技術専門校

内容 実習公開、実習体験、
実習作品の即売、食堂など

問い合わせ

三次高等技術専門校

☎(0824)623439

募集

中国山地豊かな自然 写真コンテスト 作品募集

中国山地の自然と風物を
対象としたものをテーマに
作品を募集しています。

応募締切

12月15日(土)必着

表彰 推薦1点(賞金5万
円)、特選3点(賞金1万円)、

特別賞8点、入選10点、佳作10点、フォト甲子園賞1点(対象は高校)など

※応募作品は未発表のものに限りません。また、入賞作品の著作権は主催者側に属します。

お問い合わせ 比和教育課
☎(0824)853005

「比和小学校」の校歌(歌詞)を募集します!

庄原市立森脇小学校、古頃小学校、比和小学校、三河内小学校の各小学校は、平成20年4月に「比和小学校」として統合することになりました。

そこで、新たなスタートを切る「比和小学校」の校歌を作ることに、恵まれた比和の自然と歴史・文化を背景に、親しみやすく、明るく感情豊かな表現で、統合小学校の発展を表すような作品を募集します。

応募資格

どなたでも応募できます。

応募の際には、名前、住所、連絡先電話番号、年齢を明記の上、ご応募ください。

*提出された個人情報、応募・審査にのみ使用し、それ以外の目的では使用しません。

作詞に当たっての注意点

用紙は特に指定しません。歌詞として完成していても、「校歌」に入れない言葉などかまいません。

漢字にはふりがなをつけてください。

選考後、加除・補作することがあります。

作詞の趣旨など、補足の説明が必要な方は別紙に書き添えてください。(様式は自由)

採用作品の著作権は、比和小学校に帰属します。

応募作品は返却しません。募集締切 10月31日(水)まで

(当日消印有効)

応募先・問い合わせ
〒727-0301

庄原市比和町比和1020
比和小学校内

比和町内小学校統合事前協議会 校歌検討委員会

☎(0824)852124
FAX(0824)852131

e-mail: hiwa-hiwa-e@hiroshima-c.ed.jp

近県写生大会・妹尾賞写生大会

西城の豊かな自然風景を描きませんか。小学生から一般の部まで、参加資格は問いません。

とき 10月28日(日)

9時~14時(雨天決行)

受付 西城公民館

8時30分

テーマ 西城町の風景

用具 クレヨンなど、ご持参ください。四つ切画用紙は無料配布します。

申し込み・問い合わせ
西城教育課

☎(0824)822445

盲ろう者向け通訳介助者養成講座

盲ろう者(視覚障害と聴覚障害を合わせもつ方)の通訳と介助をする「重度盲ろう者通訳介助者」を養成する講座を開催します。

募集 30人(先着順)

対象 盲ろう者福祉に熱意のある方

とき 10月20日(土)~平成

20年1月12日(土)までの土曜日 など
10時~15時 全7日間
ところ 坂町立坂町民センター(安芸郡坂町)

申込方法
往復はがき、またはFAXにて「盲ろう者通訳介助者養成講座希望」と明記し、次の事項を記入のうえ送ってください。

- ① 郵便番号・住所・氏名(フリガナ)・年齢・電話(FAX)番号・職業・障害の有無
- ② 手話または点訳の経験があればその年数
- ③ 受講希望の動機(簡潔に)

申込期限 10月15日(月)必着
宛先・問い合わせ
〒730-0051
広島市中区大手町5-4-12
506
広島盲ろう者友の会

☎FAX(082)5425559

その他

特別弔慰金の手続き

戦没者などの遺族に対する特別弔慰金法が改正され、戦没者等の死亡当時のご遺族のうち、平成17年4月1日において、公務扶助料、遺族年金等の受給権を有する方がいない場合に、国として弔慰の意を表すために、特別弔慰金として額面40万円、10年償還の記名国債が支給されることとなりました。(*祭祀料・墓守料ではありません。)

特別弔慰金を受給するには請求手続きが必要ですので、対象者で、請求されていない方は、社会福祉課または各支所担当課へお問い合わせください。

○対象者

次の順番による先順位のご遺族お一人

- 1、弔慰金の受給権者
- 2、戦没者などの子
- 3、①父母 ②孫
- ③祖父母 ④兄弟姉妹

(戦没者などと生計関係をもつ)



お知らせ

有していなかった方、平成17年4月1日において婚姻により姓が変わっている方または遺族以外の方と養子縁組をしている方は除かれます。

- 4、上記3以外の①父母
②孫 ③祖父母 ④兄弟姉妹

5、上記1から4以外の三親等内の親族

(戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上生計関係を有していた方に限られます)

○必要なもの

①印鑑

②戸籍など各書類(請求順位によって異なります)

○請求期限

平成20年3月31日

問い合わせ

社会福祉課障害者福祉係
☎(0824)731210

入りますか? 自賠責保険

自賠責保険(共済)は、万一の交通事故の際の基本的な対人賠償を目的として、バイク・原動機付自転車を含むすべての自動車に、法律で加入が義務付けられて

います。

特に車検制度のない250cc以下のバイクは、期限切れ・かけ忘れに注意してください。

自賠責保険(共済)に加入しないで運転すると、1年以下の懲役または50万円以下の罰金、さらに違反点数は6点となり、免許停止処分などになります。

ナンバプレートに貼られている保険(共済)標準(ステッカー)は保険期間の満了する時期を表示しています。

250cc以下のバイクをお持ちの方は、保険期間が過ぎていないかを確認し、早めに更新するようにしましょう。

なお、自賠責保険(共済)の加入・内容については、車両販売店または自賠責保険(共済)取扱店へお問い合わせください。

問い合わせ

税務課資産税係
☎(0824)731144

農用地区域の変更は 事前に手続きが 必要です

田や畑などの農地に住宅や倉庫を建設したり、駐車場や墓地を設置したり、農用地以外の用途に利用する場合は、事前に手続きが必要です。

農地転用などで農用地区域からの除外、用途を変更する場合は、11月12日(月)までに農用地区域変更申出書を、該当農地が所在する地域の窓口(農林振興課または各支所地域振興課)へ提出してください。

問い合わせ

農林振興課管理係
☎(0824)731131

庄原市 奨学金制度説明会

市は高校、大学、専門学校などの生徒・学生を対象に、奨学金の貸付などを行っています。

この制度についての第2回説明会を次のとおり開催します。平成20年度の利用を検討される方はご参

加ください。

なお、説明内容は第1回説明会(7月下旬に開催)と同じです。

◇総領会場

10月22日(月) 18時30分
総領支所 第3会議室

◇口和会場

10月23日(火) 19時
口和文化ホール

ヒューマンライツ 会議室

◇庄原会場

10月23日(火) 19時
庄原市ふれあいセンター
1階小会議室

◇比和会場

10月24日(水) 19時
比和文化会館 小会議室

◇東城会場

10月25日(木) 19時
東城支所 2階第2会議室

◇高野会場

10月31日(水) 19時
高野支所 2階委員会室

◇西城会場

11月6日(火) 19時
西城公民館 第2会議室

※一覧は日程順です。どの会場でも参加できます。

■問い合わせ

教育総務課学校管理係
☎(0824)731186

西城教育課

☎(0824)822445

東城教育課

☎(08477)25221

比和教育課

☎(0824)853005

口和学校教育係

☎(0824)872115

高野学校教育係

☎(0824)862195

総領学校教育係

☎(0824)883067

郵便番号を変更

東城町の新免・三坂地域の郵便番号を10月1日から変更しました。

東城町新免

〒7201931

東城町三坂

(新)〒7295131

東城町三坂

〒7201932

問い合わせ

(新)〒7295132

問い合わせ

郵政事業(株)庄原支店

☎(0824)727861

県立広島大学市民公開講座（後期）

「庄原市の新たな共生を求めて」
－身近な他者理解のために－

自分がよく知らない人と言えば、思わず「外国の方」と考えます。「外国の方」ももちろんそうですが、家族の間でも時に考えていることが理解できないことがあります。他者を理解することは意外と難しいことです。

今回の講座では、様々な人々が一緒に住み、交流する庄原における新たな共生を求めて、その共生のために必要な思考や姿勢を講師とともに、一緒に考えていきたいと思えます。

とき 10月26日(金)～11月19日(月)

ところ 県立広島大学庄原キャンパス

申込締切 10月19日(金)

受講を希望される方は、生涯学習課社会教育係へ電話かメールで申し込みください。(住所・氏名・電話番号・年齢)資料は、初回出席時にお渡しします。

受講料 テキスト代1,000円(初回出席時納入)

定員 80人

講座日程

回	日 時	講座名	講 師
1	10/26(金)	カルチャーショックを考える ～異文化理解入門～	地域連携センター助手 上水流 久彦
2	11/1(木)	身近な人を理解する? 障害を持って地域で 暮らすということ	保健福祉学部講師 古山 千佳子
3	11/7(水) 14:40～	学生から見た庄原の魅力 と課題	県立広島大学学生
4	11/14(水)	都市と庄原の結び方 ～交流をめぐって～	天意の里 山根 朝美
5	11/19(月)	異文化コミュニケーションのすすめ ～画一的「外国人」像の克服へ～	生命環境学部講師 ロン スチュワート

※一講座90分です。3回以上受講された方には修了証を交付します。

問い合わせ

庄原市教育委員会 生涯学習課社会教育係

〒727-8501 庄原市中本町一丁目10番1号

☎0824-73-1188 FAX0824-72-7940

E-mail:syogai-syakai@city.shobara.hiroshima.jp

ふれあい東城まつり・庄原 「みのりの祭典'21」

メイン会場には、市内の特産品、加工品をはじめ各団体の展示、屋台テントが並びます。20日は「鳥羽一郎オンステージ」、21日にはチャーリーダンススタジオのジャズダンスなど、充実のステージ！健康づくり広場、ちびっこ相撲大会など企画満載です。

ぜひ皆さん、お越しく下さい。

とき 10月20日(土)・21日(日)

ところ 東城小学校グラウンド ほか
主なスケジュール

10月20日(土)

10:00 オープニングセレモニー

「わんぱくお通り隊」

「ふれあい音頭」

「東城中学校吹奏楽部」

12:30 塩原の大仙供養田植

13:30 バルーンショー

15:00 歌謡ショー

「鳥羽一郎オンステージ」

16:00 お楽しみ抽選会

10月21日(日)

9:30 各団体対抗10人縄跳び

11:00 太鼓本舗かぶら屋

13:00 ジャズダンス

14:00 氷川きよしのものまねショー

「星 きよし」

14:50 お楽しみ抽選会

15:20 比婆荒神神楽

問い合わせ

東城支所地域振興課

☎08477-2-5003



広告 お墓のことなら 墓石専門店 吉相へ



株式会社 吉相 東城営業所

11月10日オープン



本 社 笠岡市甲弩1839番地

☎0120-041199

笠岡営業所 ☎0120-478471

久世営業所 ☎0120-715719

美作営業所 ☎0120-136138

三次営業所 ☎0120-679675

東城営業所 ☎0120-135134

お知らせ

オンラインによる証明書の請求

現在、法務局への登記事項証明書の交付請求は、自宅や会社のパソコンからオンラインにより送付請求することが可能となっています。

本年4月1日から、オンラインによる登記事項証明書請求の手数料が1通あたり1,000円から700円（郵送料含む）に引き下げましたので、窓口での交付請求、通常の郵送請求に比べ総コストを抑えることができるようになりました。

	窓口で請求	通常の郵送請求 (返信郵送料 請求者負担)	オンラインで請求 (返信郵送料 法務局負担)
登記事項証明書 請求手数料	1,000円	1,000円	700円

※このオンラインを利用するには、事前に必要なプログラム（無料）をインストールするなどの事前準備を行う必要があります。詳しいご利用方法は、法務局ホームページ（<http://houmukyoku.moj.go.jp>）へアクセスしてください。
問い合わせ 広島法務局庄原支局 ☎0824-72-0347

応援します。がんばります！ 中小企業の皆様のサポーター

※事業資金の借入れは信用保証をご活用ください。
※県・市の預託融資制度および各種保証制度で幅広くサポートします。
※信用保証のご利用は、お取引の金融機関、県市商工担当課、商工団体または信用保証協会備北支所へご相談ください。

 広島県信用保証協会 備北支所
〒728-0021 三次市三次町1843番地の1（三次商工会議所ビル1階）
☎0824-62-3917(代) FAX0824-63-2801
<http://www.hiroshima-shinpo.or.jp>

口和郷土資料館

●坂田泰子写真展開催中

【予告】

●映画「芸州かやぶき紀行」の上映会

映画の一部シーンは口和郷土資料館内で撮影され、口和の榎原数彦さん、小川哲男さんが出演されています。
とき 11月中（日時未定）

問い合わせ ☎0824-87-2230

開館日 月・木・土 9時～17時



☎0824-75-4411

【10月のイベント情報】

●ゆめさくら秋まつり

ミニ動物園・試食会など
楽しい秋がいっぱい！

期間 10月6日(土)～15日(月)

●田舎の味作り講座

～美味しい秋の田舎料理～

とき 10月7日(日) 10時～14時

定員 20人

参加費 1,500円



●中・高生バンドクリニック

～地元学生の演奏会～

とき 10月13日(土) 13時～17時

●庄原華道連盟・華展

～生花作品展示会～

期間 10月20日(土)・21日(日)

●ゆめさくらライブ ROCK JAM'07

～地元バンドの演奏会～

とき 10月21日(日) 12時～17時



【お詫びと訂正】

広報しょうばら9月号の19ページで、誤りがありました。次のとおり訂正するとともに、深くお詫び申し上げます。

県中学校卓球選手権 3位

(誤) 中田和也 (庄原中3年)

(正) 中田一也 (庄原中1年)

広告



〈新築そっくりさん〉は
基礎や柱をそのままに活かし

一棟まるごと再生。

国土交通大臣許可(特-17)第4638号

住友不動産

新築そっくりさん 広島東営業所
〒739-0011 東広島市西条本町7-29(林ビル1階)

資料請求はこちらまで

 0120-356-218

<http://www.sokkuri3.com>

TEL082-431-3525 FAX082-423-1751



150万本！日本最大級70品種！ コスモスいっぱい！ 「秋まつり ~Cosmos Autumn Festival~」

公園のコスモス
そのまますれど！
「コスモスの摘み取り体験」
10月20日(土)・21日(日)
「秋まつり」の最後の週
末となる10月20日(土)・21日(日)は「コスモスの摘み取り体験」を開催します。
※イベント、開花情報につきましては、お気軽にお問い合わせください。

も大好評！
赤白、桃色、コスモスが見ごろ
「コスモスコレクション」
「花の広場」一面に広がる150万本のコスモスは、今が見ごろです。メインのドワーフセンセーションは背が低くて大輪、鈴なりの花が特徴です。また、日本最大級！70品種以上のコスモスを集めた「コスモスコレクション」でも、色も形も珍しい様々なコスモスをご覧いただけます。ぜひ、お気に入りのコスモスを見つけてみてください。

備北丘陵公園 だより



備北公園管理センター
☎0824-72-7000
<http://www.bihoku-park.go.jp/>

10月21日(日)まで開催中
期間中は毎日開園
コスモスいっぱい！の「秋まつり」。色とりどりのコスモスが満開です！もちろん、イベントも盛りだくさん。秋の一日を家族みんなでお楽しみください。
期間中の10月8日(祝)と10月21日(日)は無料入園日です。

備北オートリビレッジ
参加者大募集！
備北オートリビレッジはキャンプ場での様々なイベントに参加していただくことができます。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。
☎0824-72-8800

赤白、桃色、コスモスが見ごろ
「コスモスコレクション」
「花の広場」一面に広がる150万本のコスモスは、今が見ごろです。メインのドワーフセンセーションは背が低くて大輪、鈴なりの花が特徴です。また、日本最大級！70品種以上のコスモスを集めた「コスモスコレクション」でも、色も形も珍しい様々なコスモスをご覧いただけます。ぜひ、お気に入りのコスモスを見つけてみてください。

備北オートリビレッジ
参加者大募集！
備北オートリビレッジはキャンプ場での様々なイベントに参加していただくことができます。興味のある方は、ぜひお問い合わせください。
☎0824-72-8800



男女共同参画のおしらせ

10月は「仕事と家庭を考える月間」です

この機会に、仕事優先の生活を見直し、仕事と家庭とのバランスがとれた生活について考えてみませんか？

配偶者・パートナーからの
暴力で悩んでいませんか
～あなたは“ひとり”じゃない～

広島県広島こども家庭センター 女性相談課
(配偶者暴力相談支援センター・婦人相談所) ☎082-254-0391
広島県備北こども家庭センター 相談援助課
(配偶者暴力相談支援センター) ☎0824-63-5181 (内線2313)

女性児童課男女共同参画係 ☎0824-73-1243

「ふれあい市長室」の日程

- とき 10月13日(土)9時～12時
11月17日(土)9時～12時
- ところ 10月:西城支所 11月:東城支所

※公務により実施できない場合もあります。
※道路の改良・維持・修繕などの要望・陳情は、直接事業担当課へお願いします。

■問い合わせ 情報推進課広報統計係
☎0824-73-1159

時悠館 秋の企画展

☎08477-6-0161

座原の歴史考古学—水切り瓦・山城・たたら—

とき 10月20日(土)～12月2日(日)
ところ 時悠館

企画展開催記念講演「安芸・備後の中世山城」

とき 10月27日(土) 14時～15時30分
講師 小都 隆さん(日本考古学協会会員)

「広報しょうばら」に広告を募集します

市内の全世帯(約16,000世帯)に配布する広報紙「広報しょうばら」(毎月5日発行)に広告を掲載する法人、団体、個人事業者などを募集します。
問い合わせ 情報推進課 ☎0824-73-1159

お知らせ

犬・猫の引き取り 10月・11月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。なお、手続きには認印が必要ですので、持参してください。

	日 程	場所および時間
庄原地域	毎月第1～第4火曜日 10月9・16・23日 11月6・13・20・27日	東自治振興センター…11時～11時10分 仮庁舎……………11時25分～11時35分 敷信自治振興センター11時50分～12時
西城地域	毎月第1・第3木曜日 10月18日 11月1・15日	西城支所……………9時～9時10分
東城地域	毎月第1・第3木曜日 10月18日 11月1・15日	小奴可研修センター…9時40分～9時50分 東城文化会館…10時20分～10時30分
口和地域	毎月第4木曜日 10月25日 11月22日	口和支所……………11時40分～11時50分
高野地域	毎月第4木曜日 10月25日 11月22日	高野支所……………13時20分～13時30分
比和地域	毎月第4木曜日 10月25日 11月22日	比和支所……………13時50分～14時
総領地域	毎月第2水曜日 10月10日 11月14日	総領支所……………9時40分～9時50分 (スクールバス駐車場)

※7月から市役所車庫前を仮庁舎(旧江の川総合開発工事事務所)へ変更してまいります。市民の皆さんには大変ご迷惑をおかけしますがご協力をお願いします。

献血のご案内

献血を次のとおり実施します。皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
10月24日(水)	県立広島大学 庄原キャンパス	11時30分～15時
10月30日(火)	総領健康福祉センター	11時30分～15時
10月31日(水)	西城保健福祉総合センター (しあわせ館)	10時～11時30分 12時30分～15時

■問い合わせ 保健医療課医療係 ☎0824-73-1155

市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

11月の展示案内

読書感想画展

9日(金)～12日(月)
10時～17時 ※入場無料

●問い合わせ

庄原市文化協会事務局 電話0824-72-4347(白川)
生涯学習課社会教育係 電話0824-73-1188
商工観光課商工観光係 電話0824-73-1179
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はいりません。

休日診療のご案内

10月・11月の休日診療については、次のとおりです。

■庄原地域

月 日	診療所名	電話番号
10月14日(日)	田 淵 医 院	0824-72-3900
21日(日)	備北ななつか病院	0824-75-2070
28日(日)	毛 利 医 院	0824-72-2863
11月3日(土)	児玉(納) 医院	0824-72-0147
4日(日)	庄原赤十字病院	0824-72-3111

※庄原赤十字病院については、救急患者に限ります

■東城地域

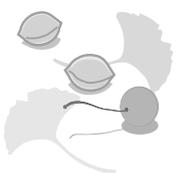
月 日	診療所名	電話番号
10月14日(日)	東 城 病 院	08477-2-2150
21日(日)	三上クリニック	08477-2-1151
28日(日)	こぶしの里病院	08477-2-5255
11月3日(土)	東 城 病 院	08477-2-2150
4日(日)	瀬 尾 医 院	08477-2-0023

毎月9日は

くunchiichi

しょうばら九日市

11月



- ★秋の味覚がたくさん出ますよ。お楽しみに。
- ★出店者大募集中
気軽にお店を開きましょう。
- ★出店場所も大募集中です。
大家さんご連絡を

と き 11月9日(金)10時～14時

と ころ 中本町商店街周辺(のほりが目印)

出展者募集中! 詳しくは <http://kunchi-ichi.main.jp/>

市税 水道料金 下水道使用料

納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。



※残高確認も忘れないでください。

◎税務課収納係 ☎0824-73-1145

◎下水道課管理係 ☎0824-73-1175

◎水道課業務係 ☎0824-73-1197

広報日記

人の動き (8月末日現在)

[住民基本台帳登載人口]

○人 口 42,651人(前年比-698人)

男 20,210人(前年比-348人)

女 22,441人(前年比-350人)

○世帯数 16,211世帯(前年比-63世帯)

[外国人登録人口]

○人 口 334人(前年比+15人)

特集の取材を通して、和牛関係者の熱い思いに触れ、庄原市が県内一の和牛産地で、かつて連続日本一に輝いた実績を持つていることを知り、「広島牛」は庄原の宝であり、庄原の誇りであると感じました。その中で、飼育頭数が減少しているのは本当に残念です。先日は、耕作放棄地に和牛放牧している農家を訪れ、草刈作業の省力化、景観改善、獣害の軽減、運動による健康維持、飼料コストの削減など、メリットをお聞きしました。法人経営の少い、和牛の共同飼育が期待されます。

私が選ぶ！ 庄原の宝

Treasure of Shobara

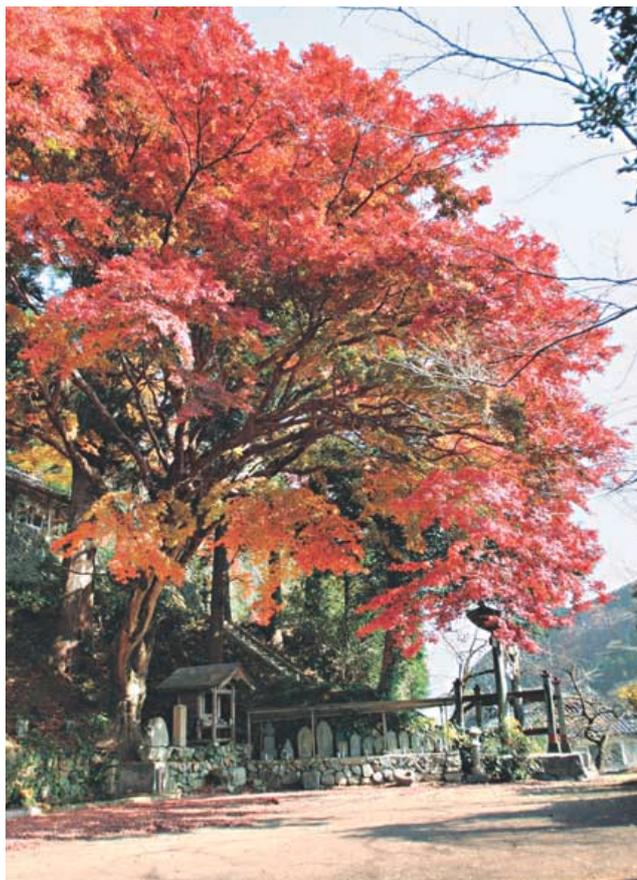
上市のイロハモミジ (県天然記念物指定)

総領町稲草上市の「臨川庵跡」には、1746年(延享3年)に生まれた俳人越智古声(おちこせい)が京都から持ち帰って植えたといわれているイロハモミジの巨木群があります。

1本や2本はどこにでもあるかもしれませんが、この魅力は17本の巨木群です。その中には胸高幹囲3.13m、樹高18mの巨木があります。

イロハモミジは、カエデ属の中では葉は小ぶり、5~7枚に切れ込み、紅葉すればとても美しいと評判です。

紅葉が見頃となる11月上旬には、総領町以外からも多くの方が訪れます。駐車場がないため、道の駅「リストアステーション」に止められることをお勧めします。長い歴史を刻んだイロハモミジをぜひ多くの皆さんに見ていただきたいと思います。 永田順子(総領町)



次世代へ引き継ぎたい有形・無形の財産の中から、市民が庄原市全体の宝として選ばれたものを紹介するコーナーです。自然・歴史・文化・生活・産業など、各分野からご推薦ください。

応募方法

名前と住所をご記入のうえ、「ここが好き」「ここがすばらしい」「こんな保全活動をしている」など、「庄原の宝」への思い入れなどを200字程度にまとめ、写真1枚を添付して、郵送またはメールでご応募ください。

応募先

〒727-8501
庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市情報推進課広報統計係
☎0824-73-1159
メール info-toukei@city.shobara.hiroshima.jp

広告

海外旅行・国内旅行は **たび館** へ

庄原バスセンターとなりの黄色のお店だよ



店内には「日帰り旅行」から「海外旅行」まで多種豊富なパンフレットを取り揃えております。お気軽にご来店くださいませ。

たび館 庄原

(右のベテラン4名がお待ちしております)

〒727-0011 庄原市東本町三丁目11番16号
営業時間(月~土) 9:00~18:00 ※日・祝はお休みです

広島県知事登録旅行業者代理業第70号
備北交通株式会社
TEL(0824)72-7440



旅行のベストシーズン到来

たび館 耳より情報

- ★ **たび館誕生1周年謝恩企画**
● 選べる札幌・登別 1泊2日(11/下旬~2/月上旬)
- ★ **お泊りミステリー旅行**(11/18発)
- ★ **年末年始のチャーター企画**
● マレー半島憧れの豪華列車の旅 6日間(12/29発)
● 香港 4日間(12/30発)

などなど詳しくはたび館へお問合せ下さい。

9月に実施しました たび館感謝祭・秋の旅行説明会にはたくさんのお客様においでいただき、本当にありがとうございました。

